

## 研究科教授会議事要旨

日 時 平成27年3月5日(木) 13時50分～14時53分

場 所 ユメンスホール

出席者 中道研究科長

前迫、苧阪、渥美、檜垣、石井、バイサウス、森川、赤井、篠原、佐藤、臼井、権藤、青野、日野林、金澤、志村、足立、熊倉、八十島、中野、山田、友枝、川端、吉川、牟田、ノース、山中、斉藤、稲場、辻、中山、中川、栗本、村上、白川、藤川、三宮、藤岡、老松、井村、岡部、西森、佐々木、野村、近藤、小野田、中澤、園山、高田、中村、澤村、千葉、神前、小林、三好、河森、鈴木、大谷、福岡の各教員  
(計60名)

欠席者 山本、釘原、森田、野坂、木村、ズグスタの各教員(計6名)

海外渡航者等 シュベントカー、平沢、志水、藤目、岡田の各教員(計5名)

[議事に先立ち、前回(2月19日)の議事要旨を確認した。]

### 議 事

(協議事項)

1. 研究科委員会の議決事項について

本日開催の研究科委員会の議決事項について説明があり、審議の結果、これを承認した。

2. グローバル人間学専攻教授の選考について(第2回)

前回から継続審議の同講座教授候補者について、投票の結果、教授昇任を承認した。なお昇任年月日は研究科長一任とした。

3. 行動学系共通助教採用について

資料1に基づき、助教候補者について、審議の結果、採用することを承認した。なお採用年月日は研究科長一任とした。

4. 学内委員の選出について

資料2に基づき説明があり、審議の結果、承認した。

5. 外国人招へい研究員の受入れについて

資料3に基づき、6名の申請がある旨説明があった。6名とも国際共同研究促進プログラムにおいて今年度受け入れていることから、履歴・業績等による説明は省略する旨説明があり、審議の結果、受入れを承認した。なお、短期人件費支援による特任教授(常勤)としての雇用期間のある者においては、招へい教授の称号を付与した外国人招へい研究員としての受入れは中断し、雇用期間以外の受入れとなる旨、補足説明があった。

6. 教員研修センター研修員の受入れについて

資料4に基づき説明があり、審議の結果、受入れを承認した。

7. その他

なし。

(報告事項)

1. 文部科学省での面談について

2月20日(金)に行われた文部科学省での改組に関する面談の内容について報告があった。文部科学省からの意見として、改組後、学生目線で教育内容がどう変わるかをわかりやすく示してほしいこと、博士学位取得後の就職状況について過去5年間分をまとめてほしいことが挙げられた旨、説明があり、各教員へ資料作成時の協力依頼があった。また、5～6月に大学から文部科学省へ資料を提出予定である旨、補足説明があった。

2. 個人情報の取扱いについて

資料5に基づき個人情報の取扱いについて十分注意するよう説明があり、今後の教授会資料の提示・回収方法について検討する旨、報告があった。

3. 人間科学研究科事務組織の整備について

事務組織の整備により、学部及び大学院関係の教務業務の一本化を目的として、平成27年4月1日から大学院係を廃止することについて、理事から許可された旨、報告があった。

4. 各種委員会等報告について

各委員長・委員等から、12件の報告があった。

[学内関係]

- (1) 国際交流委員会 (2.24)
- (2) 吹田地区事業場安全衛生委員会 (2.26)
- (3) 事務協議会 (2.20)
- (4) その他

[部内関係]

- (1) 評価委員会 (2.23)
- (2) 教務委員会 (3.3)
- (3) 入学試験委員会 (3.3)
- (4) 運営会議 (3.4)
- (5) 研究推進室会議 (3.4)
- (6) 防災対策委員会・部局安全衛生委員会 (3.4)
- (7) 各室報告

○評価資料室

研究業績に関する大学院生自己申告シート及び教員自己申告シートについて提出依頼があった。

○教育改革推進室

資料6に基づき平成27年度「学部学生による自主研究奨励事業」の実施に伴い、募集要項を作成した旨報告があった。また、学内の学部生から各教員へ相談がある場合の対応依頼があった。

○図書室

図書の移管業務等のため、4月2日から開室時間を10時30分からとする旨、報告があった。

- (8) その他

5. 教員の海外渡航について  
資料7に基づき、10件の報告があった。
6. その他  
なし。

以上